

2016年度特定非営利活動に係る事業報告書  
2016年4月1日～2017年3月31日まで

特定非営利活動法人習志野第九合唱団

1 事業の成果

年末恒例の「習志野第九演奏会」は、昨年に続き習志野文化ホールと習志野市芸術文化協会が共催者となり、準備段階から運営に協力いただいたため順調に実施することが出来た。NPO 法人化10年目を迎え、新たな可能性を求めて20歳代の若き合唱指導者と練習ピアニストを起用、14年ぶりに指導者が代わったことから、「これまで以上に合唱が美しく響き、音楽的になった。」との反響をいただいた。指揮者は一昨年に続き、かつてのニューフィル千葉（現在の「千葉交響楽団」）の常任指揮者であった大井剛史氏を迎え、情熱と落ち着きを兼ね備えた、会場と演奏者が一体となるような完成度の高い、暖かな演奏会となった。今年も演奏会前日に市内の小中音楽関係クラブへの練習の公開を行い約80名の参加で好評であった。チケット販売は、習志野文化ホールでの購入方法の選択肢が増えたことと、合唱団のオンライン販売が拡大し、計画を上回る売れ行きとなった。

習志野文化ホールが2017年秋から大規模改修に入ることから、演奏会にて改修に協力する募金活動を実施した。全額を習志野市に寄付したところ感謝状を戴いた。

国際交流活動として、10月22日に習志野ドイツフェア&グルメフェスタにてドイツの曲を中心に有志17名による男声合唱を行った。また11月20日には船橋市習志野霊園での「ドイツ国民哀悼の日」記念行事に「良き戦友」等の男声合唱を県立千葉女子高校音楽部の伴奏で実施した。

他地域における第九演奏会への会員派遣事業として、第35回徳島鳴門第九演奏会、東総の第九2016演奏会、第33回国技館5,000人の第九コンサートに参加した。

2 事業の実施に関する事項

事業名	事業内容	実施日時	実施場所	従事者の人数	受益対象者の範囲及び人数	支出額(千円)
(1) 演奏会の企画、実施と、その練習に関する事業	第39回「習志野第九演奏会」の企画、と演奏会にむけた練習、演奏会の実施	2016年8月21日～12月18日	習志野文化ホール	309人	演奏会聴衆(一般市民)1,277人	8,604
(2) 合唱愛好などを通じての国際交流事業	習志野ドイツフェア&グルメフェスタでドイツ曲合唱	2016年10月22日	ショッピングセンター内	17人男声合唱	演奏会聴衆(一般市民)150人	42
(3) 合唱愛好などを通じての国際交流事業	「ドイツ国民哀悼の日」にて「戦友」「ドイツ国歌」合唱	2016年11月20日	船橋市習志野霊園	20人男声合唱	ドイツ兵士墓参参加者100名	0
(4) 合唱を中心とする音楽の普及振興事業	第35回徳島・鳴門「第九演奏会」への会員派遣	2016年6月3日～5日	鳴門市文化会館他	15人	演奏会聴衆(一般市民)1,300人	136
(5) 合唱を中心とする音楽の普及振興事業	千葉県旭市「東総の第九2016」演奏会への会員派遣	2016年12月23日	東総文化会館	13名男声のみ	演奏会聴衆(一般市民)800人	0
(6) 合唱を中心とする音楽の普及振興事業	第33回「国技館5,000人の第九コンサート」への派遣	2017年2月19日	両国国技館	39人	演奏会聴衆(一般市民)5,000人	299